

平成 25 年 3 月 4 日

電源開発株式会社

タイ国・サラブリ TLC コージェネレーション発電所の営業運転開始について
～今年 3 件目の SPP 営業運転開始～



電源開発株式会社（本社：東京都中央区、取締役社長：北村雅良、以下「Jパワー」）がタイ国において参画しているサラブリ TLC コージェネレーション発電所（出力 11 万 kW、以下「TLC」）は、本年 3 月 1 日に営業運転を開始しましたのでお知らせいたします。

TLC は、Jパワーのタイ国現地事業会社 Gulf JP TLC 社（Jパワーの出資比率 90%）を通じて開発を進めてきており、営業運転開始後は、タイ国の SPP プログラム（小規模発電事業者買取保証制度）に基づきタイ国電力公社（EGAT）に 25 年間にわたり電力を卸販売するとともに、近傍の一般顧客に電力・蒸気を販売していきます。

TLC の営業運転開始により、Jパワーが参画する営業運転中の海外 IPP プロジェクトは 31 件・出力合計約 1,710 万 kW（持分出力約 423 万 kW）となりました。

現在、Jパワーはタイにおける新規プロジェクトとして、TLC を含めた 7 件の SPP 事業、2 件の IPP 事業（ノンセン地点、ウタイ地点）の開発を進めております（9 件合計で 399 万 kW）。7 件の SPP については本年中の運転開始（内 TLC を含む 3 件は運転開始済）、ノンセン地点およびウタイ地点についてはそれぞれ平成 26 年と平成 27 年の運転開始を目指し、建設工事を進めております。

以 上

【別紙－1】タイ国における開発中のプロジェクトについて

【別紙－2】7SPP 事業、2IPP 事業の位置図